



関西ベンチャー
サポーターズ会議

関西ベンチャー企業の実態調査（概要版）

令和3年3月

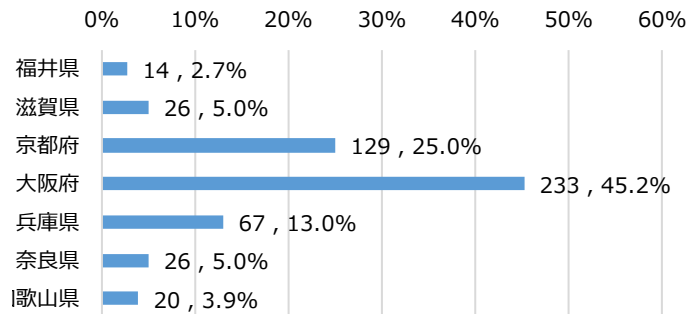


経済産業省
近畿経済産業局

関西ベンチャー企業の実態調査～調査概要～

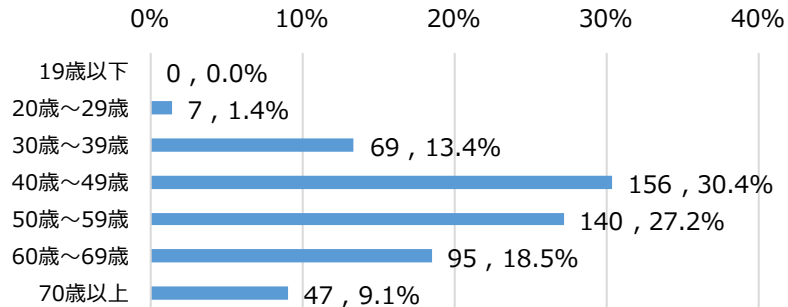
- 「関西ベンチャー企業」掲載企業へのアンケート調査を基に、関西ベンチャー企業の特徴、新たな事業展開の効果、経営上の課題、支援施策ニーズ、更なる成長につながるポイント等を明らかにする。
- 新型コロナウイルス感染症に対するベンチャー企業への影響とwithコロナ／Afterコロナの世界を見据えた今後の事業展開等についても明らかにする。

《所在地》



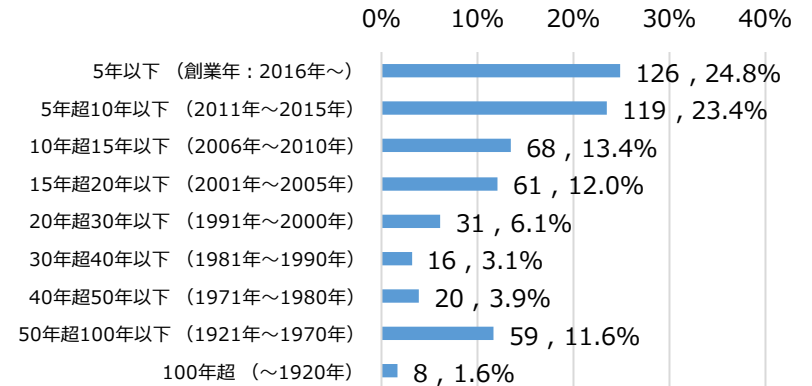
(回答件数、割合 n=515)

《経営者年代》



(回答件数、割合 n=514)

《業歴》



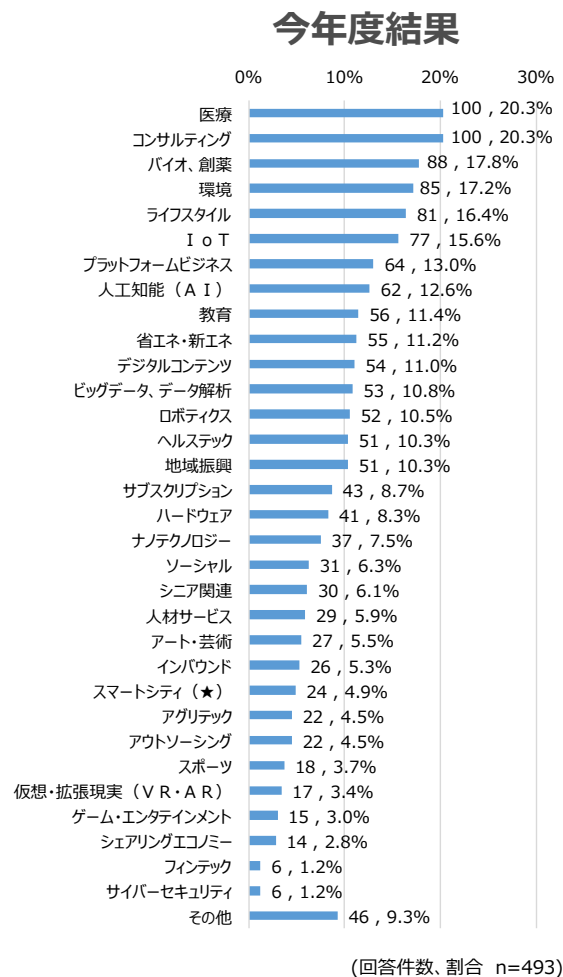
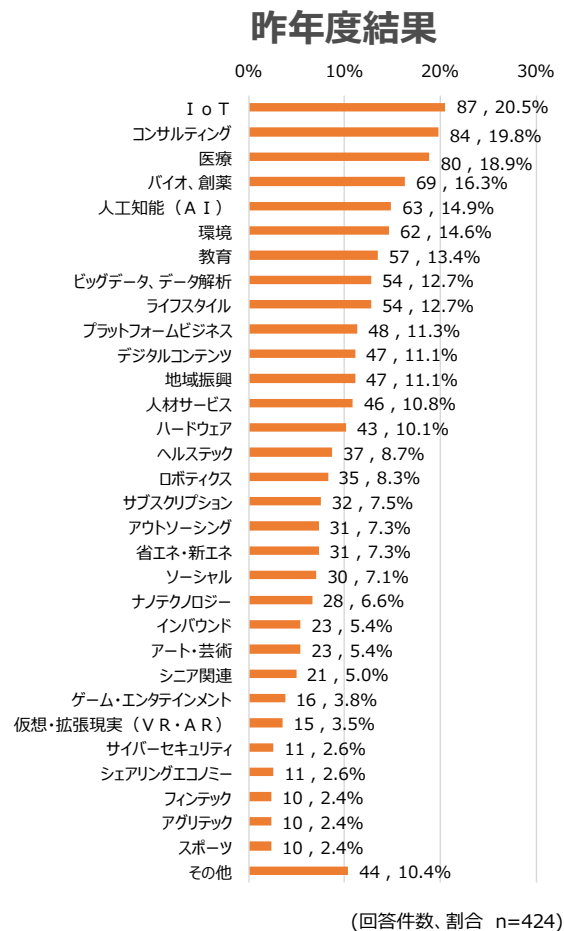
(回答件数、割合 n=508)

※集計にあたって

- 令和2年9月版「関西ベンチャー企業リスト」掲載企業(1,218社)を調査対象としてアンケートを実施。回収件数:515件 (回収率:42.3%)
- 令和2年12月14日事務局到着分までを集計対象とした。
- 集計設問において、有効回答した社数を「n数」とした。
- 構成比に関しては、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答の場合、回答者数 (n数) に対する割合を示しているため、構成比の合計が100%を超える。
- ★がある項目は、今年度調査で追加した選択肢である。

関西ベンチャー企業の実態調査～事業展開分野～

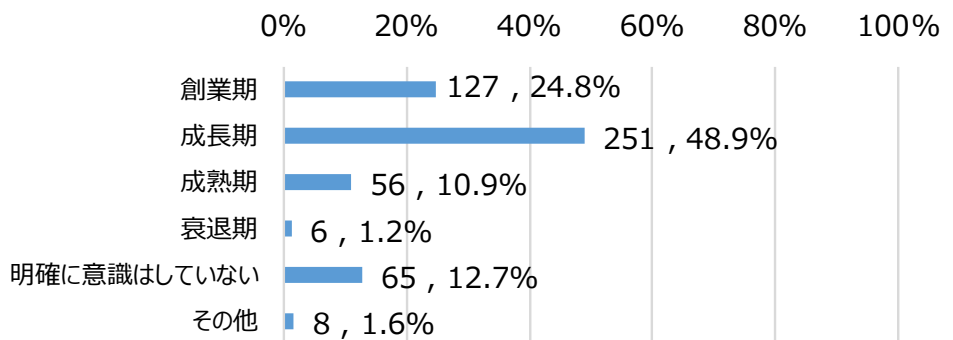
- 「医療」、「コンサルティング」、「バイオ、創薬」、「環境」、「ライフスタイル」が上位となっている。
- 前回調査と比較して、関西の強みである医療関連のベンチャーの割合が増えている。



関西ベンチャー企業の実態調査～事業ステージと目標～

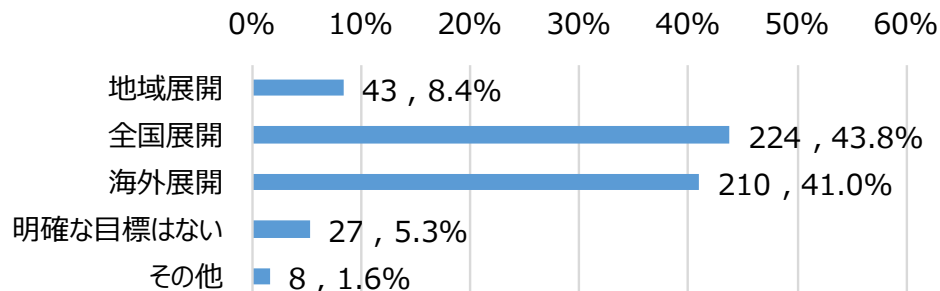
- 事業ステージは、「創業期」または「成長期」とする回答が7割以上を占めており、これからの成長が期待される。
- 目標としている市場規模は、「海外展開」と回答する企業が半数近くを占める。
- 最終的な目標として、「上場」を目指す企業が4分の1を占める。

事業ステージ



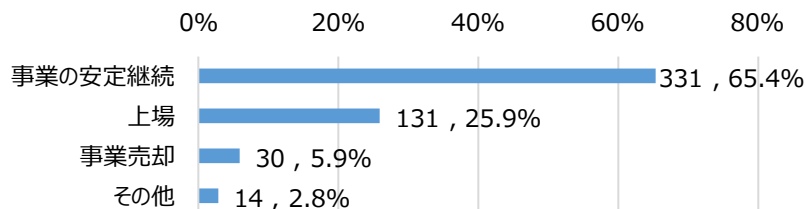
(回答件数、割合 n=513)

市場規模の目標



(回答件数、割合 n=512)

最終的な目標



(回答件数、割合 n=506)

関西ベンチャー企業の実態調査～成長支援施策の満足度～

- 活用実績は「助成金・補助金」、「制度融資(政府系金融機関等)」、「ビジネスマッチング」の順となった。
- 資金調達に関する満足度は全体的に高い。一方で活用実績は少ないものの、満足度が高いものとして「人材の紹介(エンジニア等の技術者)」、「アクセラレーションプログラム」、「マーケティング」、「上場支援」などが挙げられる。

支援施策 (Q9-1活用した支援施策)	構成比
1 助成金・補助金	81.2%
2 制度融資 (政府系金融機関等)	53.5%
7 ビジネスマッチング	41.8%
12 ビジネスプラン発表会 (ピッチ)	30.2%
15 インキュベーション・コワーキングへの入居	25.9%
13 コンテスト・制度認定	24.9%
11 創業支援 (セミナー・創業塾等)	19.8%
16 ベンチャーコミュニティへの参加	17.8%
9 メンタリング	16.7%
4 人材の紹介 (エンジニア等の技術者)	16.1%
5 人材の紹介 (その他)	15.9%
8 アクセラレーションプログラム	14.9%
14 交流スペースの利用	12.7%
6 マーケティング	11.2%
3 人材の紹介 (経営幹部)	10.6%
10 上場支援	4.7%
17 試作L a bの利用	3.5%

支援施策 (Q10役に立った支援施策)	満足度	
1 助成金・補助金	90.7%	変動なし
2 制度融資 (政府系金融機関等)	74.8%	変動なし
15 インキュベーション・コワーキングへの入居	60.6%	↑2ランク
7 ビジネスマッチング	55.1%	↓1ランク
4 人材の紹介 (エンジニア等の技術者)	53.2%	↑5ランク
8 アクセラレーションプログラム	50.7%	↑6ランク
12 ビジネスプラン発表会 (ピッチ)	49.3%	↓3ランク
13 コンテスト・制度認定	47.5%	↓2ランク
6 マーケティング	45.5%	↑5ランク
5 人材の紹介 (その他)	39.7%	↑1ランク
10 上場支援	34.8%	↑5ランク
11 創業支援 (セミナー・創業塾等)	34.0%	↓5ランク
3 人材の紹介 (経営幹部)	32.7%	↑2ランク
17 試作L a bの利用	29.4%	↑3ランク
14 交流スペースの利用	27.4%	↓2ランク
9 メンタリング	25.6%	↓7ランク
16 ベンチャーコミュニティへの参加	21.8%	↓9ランク

※Q9-1活用実績の件数からQ10役に立った支援施策の件数を割ったものを満足度と定義

関西ベンチャー企業の実態調査～成長支援施策の活用意向～

- 活用実績と同じく、今後の活用意向についても「助成金・補助金」、「制度融資」、「ビジネスマッチング」の順となった。
- 「人材の紹介」や「マーケティング」といった人材やマーケティング面の施策を必要とする企業が多い。

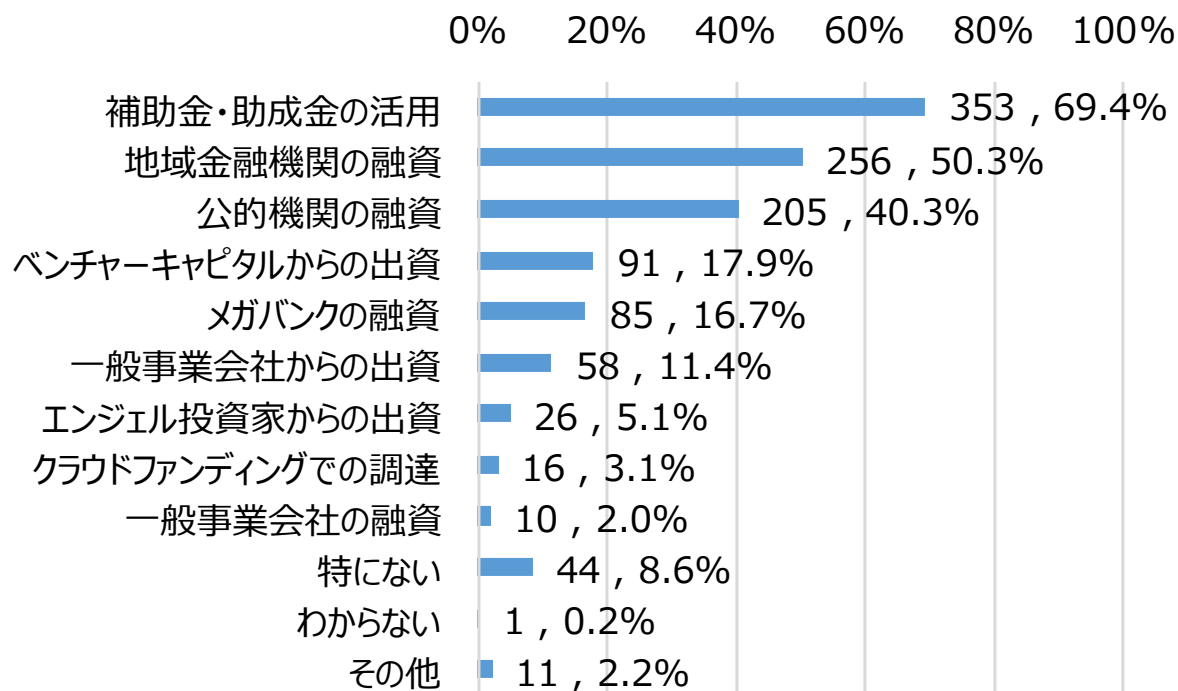
支援施策（Q9-1活用した支援施策）	構成比
1 助成金・補助金	81.2%
2 制度融資（政府系金融機関等）	53.5%
7 ビジネスマッチング	41.8%
12 ビジネスプラン発表会（ピッチ）	30.2%
15 インキュベーション・コワーキングへの入居	25.9%
13 コンテスト・制度認定	24.9%
11 創業支援（セミナー・創業塾等）	19.8%
16 ベンチャーコミュニティへの参加	17.8%
9 メンタリング	16.7%
4 人材の紹介（エンジニア等の技術者）	16.1%
5 人材の紹介（その他）	15.9%
8 アクセラレーションプログラム	14.9%
14 交流スペースの利用	12.7%
6 マーケティング	11.2%
3 人材の紹介（経営幹部）	10.6%
10 上場支援	4.7%
17 試作L a bの利用	3.5%

支援施策（Q9-2今後活用したい支援施策）	構成比	
1 助成金・補助金	77.3%	変動なし
2 制度融資（政府系金融機関等）	48.1%	変動なし
7 ビジネスマッチング	45.8%	変動なし
4 人材の紹介（エンジニア等の技術者）	33.3%	↑6ランク
6 マーケティング	29.0%	↑9ランク
5 人材の紹介（その他）	23.7%	↑5ランク
3 人材の紹介（経営幹部）	22.7%	↑8ランク
13 コンテスト・制度認定	20.0%	↓2ランク
16 ベンチャーコミュニティへの参加	18.5%	↓1ランク
12 ビジネスプラン発表会（ピッチ）	18.1%	↓6ランク
10 上場支援	17.4%	↑5ランク
14 交流スペースの利用	14.4%	↑1ランク
9 メンタリング	12.9%	↓4ランク
8 アクセラレーションプログラム	12.6%	↓2ランク
15 インキュベーション・コワーキングへの入居	10.9%	↓10ランク
17 試作L a bの利用	8.3%	↑1ランク
11 創業支援（セミナー・創業塾等）	5.0%	↓10ランク

関西ベンチャー企業の実態調査～経営課題と方向性：資金調達～

- 「補助金・助成金の活用」が7割近くを占めており、次いで融資に関する項目となった。
- コロナ禍において関西ベンチャー企業の資金需要が高まっていることが伺える。

《資金調達に関して直近3年間で活用した手法》

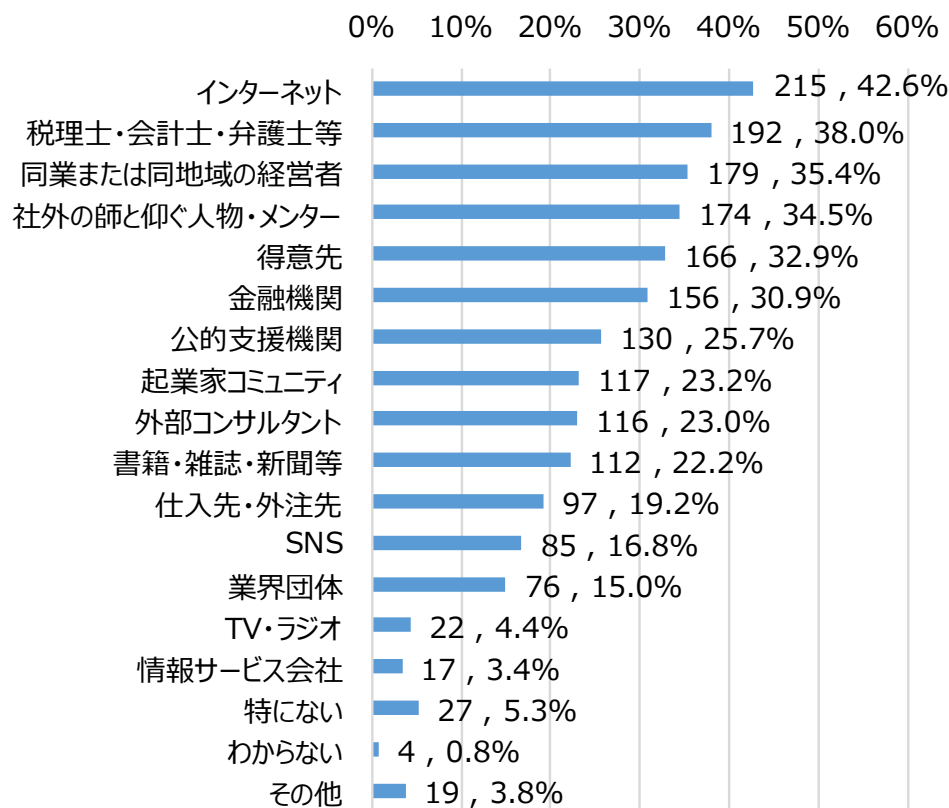


(回答件数、割合 n=509)

関西ベンチャー企業の実態調査～経営課題と方向性：情報取得～

- 「インターネット」が4割以上を占めており、次いで「税理士・会計士・弁護士等」の士業も4割近くとなった。
- 新型コロナウイルスの影響によって、資金調達に関連した相談先として士業が増えていると考えられる。

《成長に向けた情報の入手先・入手手段に関して直近3年間で活用した手法》

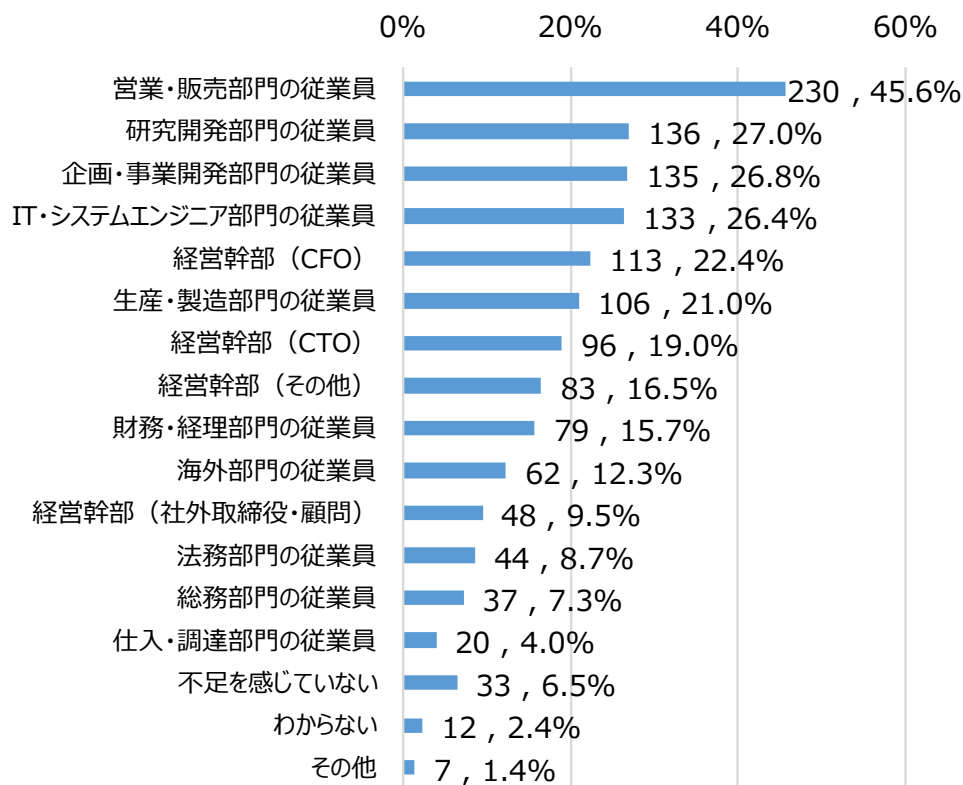


(回答件数、割合 n=505)

関西ベンチャー企業の実態調査～経営課題と方向性：人材の活用～

- 「営業・販売部門の従業員」が半数近くを占めた。次いで「研究開発部門の従業員」、「企画・事業開発部門の従業員」、「IT・システムエンジニア部門の従業員」がそれぞれ3割近くを占めた。
- 研究者や技術者だけでなく、販売面においても人材不足感が強いことが見て取れる。

《成長実現に向けて不足している人材》



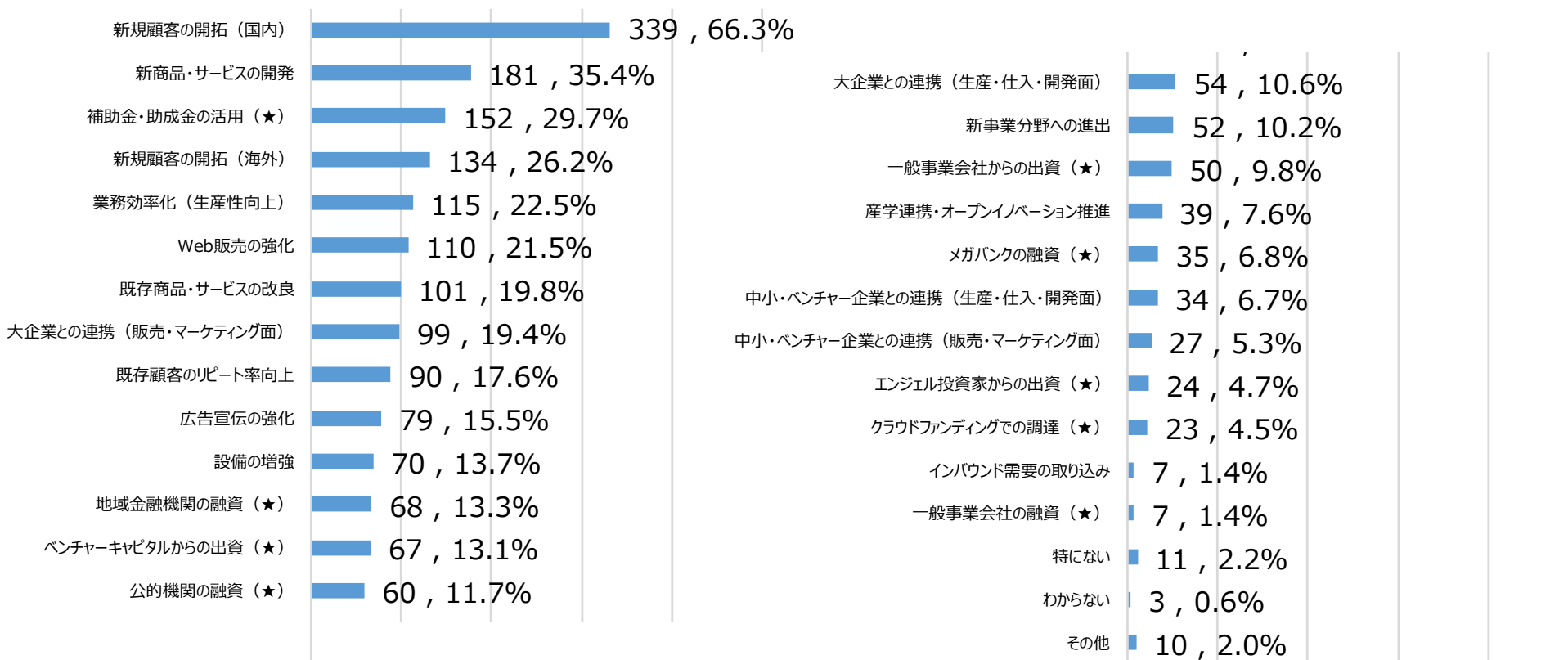
(回答件数、割合 n=504)

関西ベンチャー企業の実態調査～経営課題と方向性：経営課題～

- 「新規顧客の開拓(取引)」が7割近くを占める結果となった。
- 「新規顧客の開拓(海外)」という回答も4分の1を占めており、海外を視野に入れる企業が相応に存在している。

《事業拡大（取引拡大）に関連した経営課題》

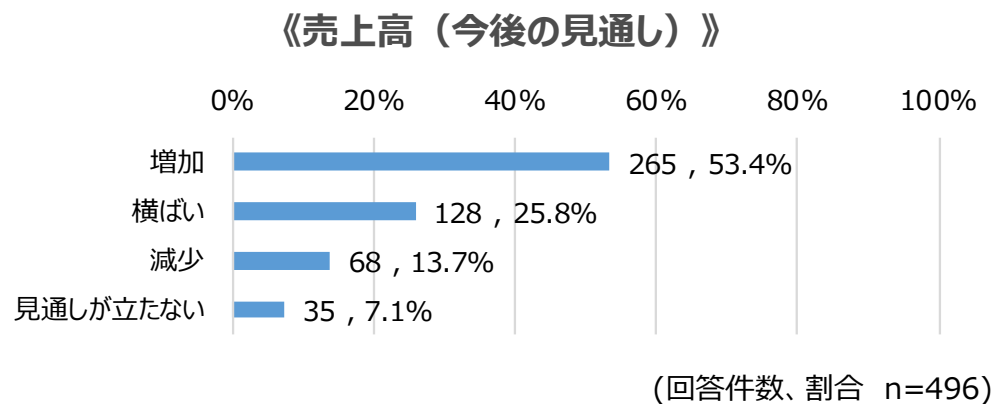
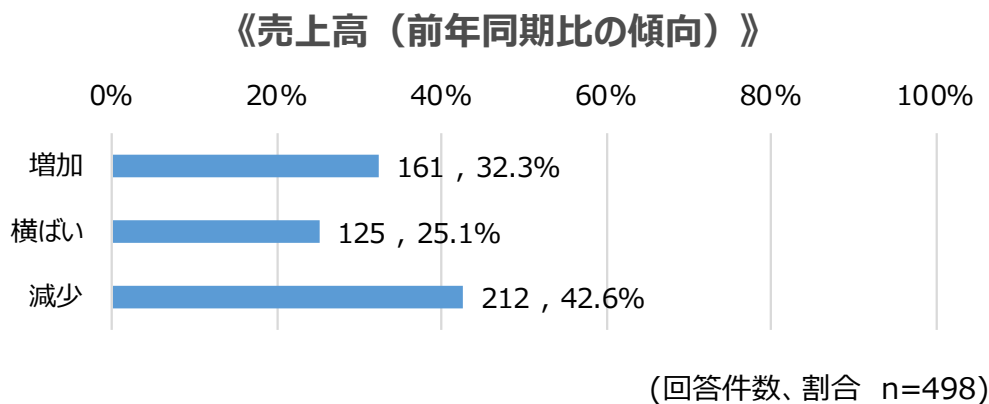
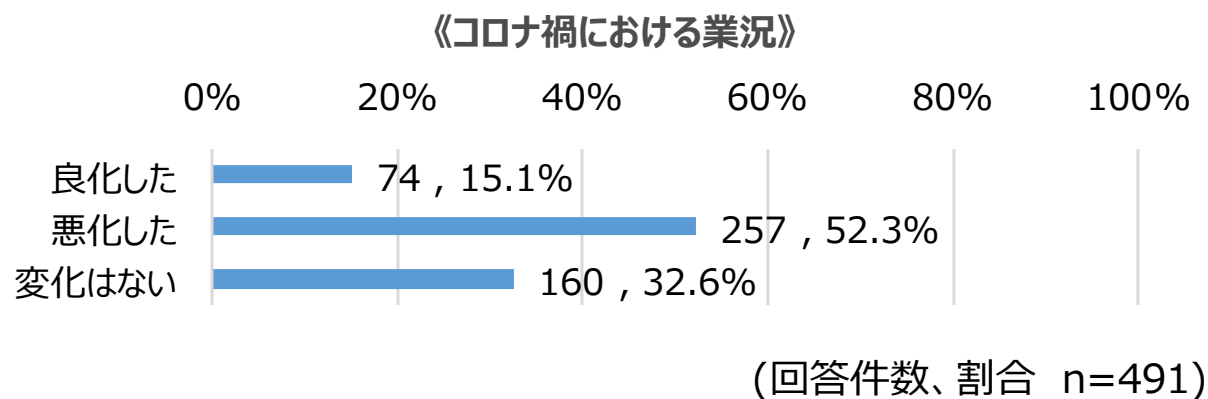
0% 20% 40% 60% 80% 100%



(回答件数、割合 n=511)

関西ベンチャー企業の実態調査～コロナ禍における業況～

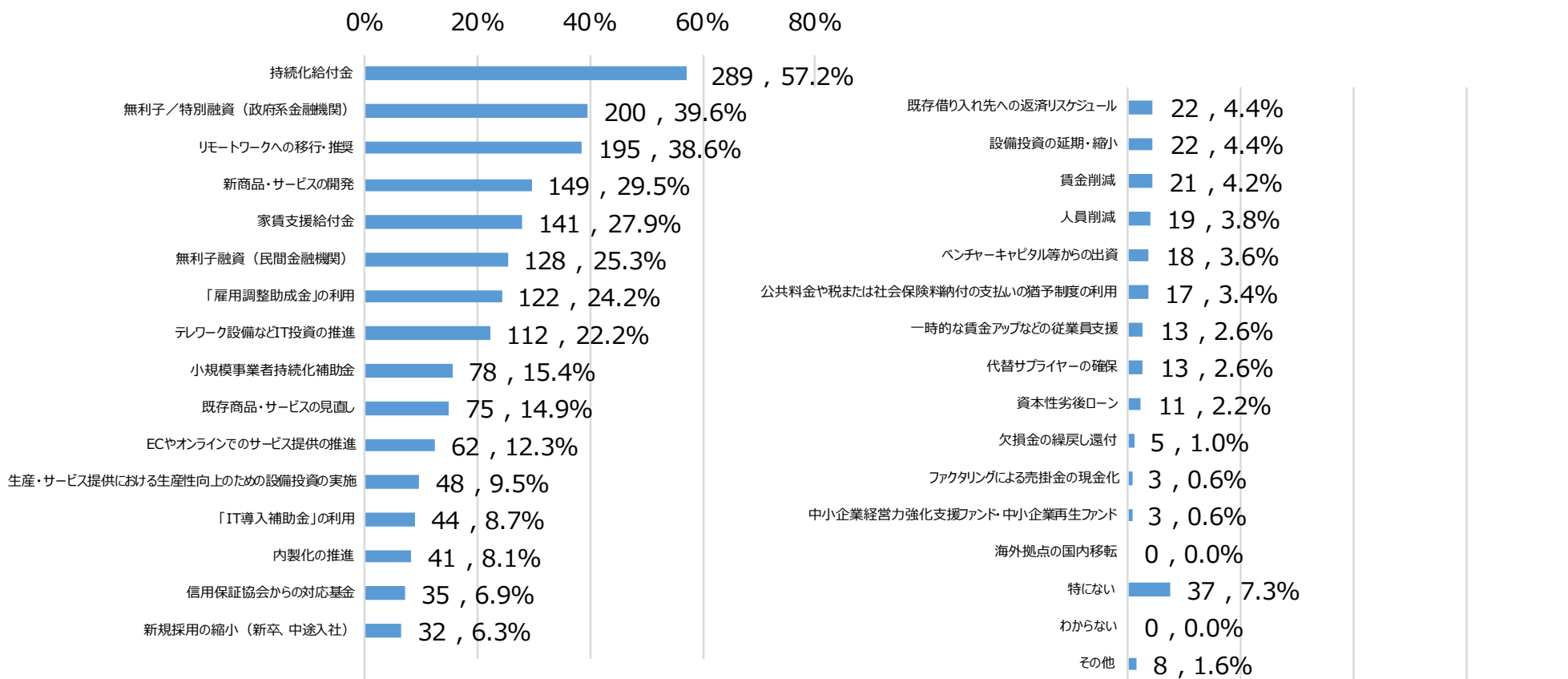
- コロナ禍において「良化した」と回答した企業は74件、「悪化した」と回答した企業は257件となった。
- 関西ベンチャー企業において、業況が悪化した企業は全体の半数を占めた。
- 売上高の傾向では、前年同期比で「減少」とする回答が212件と半数弱を占めたが、今後の見通しでは「増加」とする回答が265件と、全体の半数以上を占めた。



関西ベンチャー企業の実態調査～コロナ禍で実施した対策～

- 「持続化給付金」が289件と最も多く、次いで「無利子／特別融資（政府系金融機関）」が200件となった。
- 次点で、「リモートワークへの移行・推奨」が195となり、コロナ禍において働き方改革に着手した企業が多い。

《新型コロナウイルスの影響の中、実施した対策》



(回答件数、割合 n=505)

関西ベンチャー企業の実態調査～コロナ禍における業況と業歴～

- コロナ禍における業況変化を軸として、全体のn数の割合と各設問毎に算出した割合との差を求めた。
- 良化した企業では、「5年超10年以下」と回答した企業の割合が全体と比較して20.4pt高い。

《新型コロナによる業況への影響×業歴》

新型コロナによる業況への影響	n数 / 差	業歴								
		5年以下	5年超10年以下	10年超15年以下	15年超20年以下	20年超25年以下	25年超30年以下	30年超35年以下	35年超40年以下	40年超
n数	508	126	119	68	61	31	16	20	59	8
構成比		24.8%	23.4%	13.4%	12.0%	6.1%	3.1%	3.9%	11.6%	1.6%
良化した	73	16	32	5	7	3	0	2	8	0
差		-2.9pt	20.4pt	-6.6pt	-2.4pt	-2.0pt	-3.1pt	-1.2pt	-0.6pt	-1.6pt
悪化した	252	60	45	34	29	17	11	11	39	6
差		-1.0pt	-5.5pt	0.1pt	-0.5pt	0.6pt	1.3pt	0.5pt	3.9pt	0.8pt
変化はない	159	44	35	25	22	9	5	6	11	2
差		2.9pt	-1.4pt	-2.3pt	-1.8pt	-0.4pt	0.0pt	-0.1pt	-4.7pt	-0.3pt

関西ベンチャー企業の実態調査～コロナ禍における業況と事業分野～

- 全体と比較して良化した企業は、「人口知能(AI)」、「ビックデータ、データ解析」、「プラットフォームビジネス」、「デジタルコンテンツ」、「ヘルステック」、「ライフスタイル」、「教育」、「サブスクリプション」と回答した割合が高い。
- 「バイオ、創薬」は全体と比較して変化はないと回答した企業の割合が高い。

《新型コロナによる業況への影響×事業分野》

新型コロナによる業況への影響	n数 / 差	該当キーワード																		
		I人工知能(AI)	IoT	ビッグデータ解析	フィンテック	サイバーセキュリティ	プラットフォーム	スマートデバイス	コンシューマエレクトロニクス	エンタテインメント	(仮想)VR・拡張現実	ロボティクス	ナノテクノロジー	バイオ、創薬	医療	ヘルステック	ハードウェア	省エネ・新エネルギー		
n数	493	62	77	53	6	6	64	24	14	54	17	52	37	88	100	51	41	55		
構成比		12.6%	15.6%	10.8%	1.2%	1.2%	13.0%	4.9%	2.8%	11.0%	3.4%	10.5%	7.5%	17.8%	20.3%	10.3%	8.3%	11.2%		
良化した	72	11	8	16	0	0	20	4	2	14	1	3	4	8	14	12	2	2		
差		2.7pt	4.5pt	1.4pt	-1.2pt	-1.2pt	1.8pt	0.7pt	0.0pt	8.4pt	-1.0pt	6.3pt	-1.9pt	6.7pt	-0.9pt	6.4pt	5.5pt	8.4pt		
悪化した	248	27	44	21	4	3	26	10	8	24	10	30	20	32	51	26	25	36		
差		-1.7pt	2.1pt	-3.3pt	0.4pt	0.0pt	-5.5pt	-0.9pt	0.4pt	-1.3pt	0.6pt	1.6pt	0.6pt	4.9pt	0.3pt	0.2pt	1.8pt	3.3pt		
変化はない	151	23	21	14	2	3	15	10	3	15	6	17	11	46	30	11	13	14		
差		2.6pt	-1.7pt	-1.5pt	0.1pt	0.8pt	-1.1pt	1.7pt	-0.8pt	-1.1pt	0.6pt	0.8pt	-0.2pt	1.7pt	-0.4pt	-0.0pt	0.3pt	-1.9pt		

新型コロナによる業況への影響	n数 / 差	該当キーワード															
		環境	インバウンド	ライフスタイル	ソーシャル	アグリテック	人材サービス	教育	シニア関連	アウトソーシング	地域振興	スポーツ	サブスクリプション	ゲーム・メメントタ	コンサルティング	アート・芸術	その他
n数	493	85	26	81	31	22	29	56	30	22	51	18	43	15	100	27	46
構成比		17.2%	5.3%	16.4%	6.3%	4.5%	5.9%	11.4%	6.1%	4.5%	10.3%	3.7%	8.7%	3.0%	20.3%	5.5%	9.3%
良化した	72	8	2	20	5	5	3	14	5	4	9	3	17	4	15	5	7
差		6.1pt	2.5pt	1.4pt	0.6pt	2.4pt	-1.7pt	8.0pt	0.8pt	1.1pt	2.2pt	0.5pt	14.9pt	2.6pt	0.5pt	1.4pt	0.4pt
悪化した	248	56	19	46	13	10	13	29	22	10	30	11	13	6	55	17	26
差		5.4pt	2.4pt	2.1pt	-1.1pt	-0.5pt	-0.7pt	0.3pt	2.8pt	-0.5pt	1.8pt	0.7pt	3.5pt	-0.6pt	1.9pt	1.4pt	1.2pt
変化はない	151	18	5	13	12	5	11	13	2	6	8	4	12	5	25	4	10
差		5.3pt	2.0pt	7.8pt	1.6pt	-1.2pt	1.4pt	2.8pt	-4.8pt	-0.5pt	3.0pt	-1.1pt	-0.8pt	0.3pt	3.7pt	2.9pt	2.7pt

関西ベンチャー企業の実態調査～コロナ禍における業況と事業展開～

- 全体と比較すると良化した企業は、「既存事業の拡大」が16.3pt、「新規事業の立ち上げ」が12.2ptとそれぞれ割合が高く、積極的な事業展開の姿勢が伺える。
- 一方で悪化した企業は全体と比較して、「現状維持」が14.1pt多い結果となった。

《新型コロナによる業況への影響×今後の事業展開》

新型コロナによる業況への影響	n数 / 差	今後の事業展開								
		現状維持	既存事業の拡大	既存事業の縮小	退 既 存 事 業 か ら の 撤	げ 新 規 事 業 の 立 ち 上	企 業 の 売 却	企 業 の 休 眠 ・ 廃 業	未 定	そ の 他
n数	508	86	398	7	1	233	17	2	2	6
	構成比	16.9%	78.3%	1.4%	0.2%	45.9%	3.3%	0.4%	0.4%	1.2%
良化した	74	4	70	0	0	43	3	0	0	0
	差	-11.5pt	16.3pt	-1.4pt	-0.2pt	12.2pt	0.8pt	-0.4pt	-0.4pt	-1.2pt
悪化した	256	50	188	7	1	122	10	1	2	2
	差	14.1pt	-21.2pt	2.7pt	0.4pt	-10.4pt	-0.2pt	0.4pt	0.8pt	0.8pt
変化はない	160	29	125	0	0	63	4	1	0	4
	差	-1.4pt	4.7pt	-2.7pt	-0.4pt	-8.3pt	-1.4pt	0.2pt	-0.8pt	1.7pt

関西ベンチャー企業の実態調査～コロナ禍における業況と対策～

- 資金繰り対策について、悪化した企業は全体と比較して、ほとんどの実施した対策項目の割合が高くなっている。
- 雇用対策／サプライチェーン対策／設備投資・販路開拓／その他について、全体と比較して良化した企業は「リモートワークへの移行・推奨」が11.4pt、「新商品・サービスの開発」が9.7pt、「ECやオンラインでのサービス提供の推進」が10.7ptとそれぞれ割合が高くなっており、コロナ禍においても事業維持・拡大の意識が強いことが伺える。

《新型コロナによる業況への影響×コロナ禍において実施した対策》

新型コロナによる業況への影響	n数 / 差	コロナ禍において実施した対策（資金繰り対策）													
		持続化給付金	家賃支援給付金	補助金 小規模事業者持続化	（無利子／特別融資） （政府系金融機関）	無利子融資（民間金融機関）	信用保証協会からの対応基金	返済リスキュールへの先への	資本性劣後ローン	欠損金の繰戻し還付	ファクタリングによる現金化	再生ファンド・中小企業支	中小企業経営力強化支	ベンチャーキャピタル等からの出資	公共料金の支払いは社
n数	505	289	141	78	200	128	35	22	11	5	3	3	18	17	
	構成比	57.2%	27.9%	15.4%	39.6%	25.3%	6.9%	4.4%	2.2%	1.0%	0.6%	0.6%	3.6%	3.4%	
良化した	74	30	10	18	25	15	6	2	3	0	0	1	3	1	
	差	-16.7pt	-14.4pt	8.9pt	-5.0pt	-5.0pt	1.2pt	-1.7pt	1.3pt	-1.0pt	-0.6pt	0.8pt	0.5pt	-2.1pt	
悪化した	255	181	95	46	124	82	24	17	6	3	2	7	16		
	差	13.8pt	9.4pt	2.6pt	9.0pt	6.9pt	2.9pt	2.3pt	0.3pt	0.3pt	0.3pt	-0.1pt	2.9pt		
変化はない	159	64	30	9	45	26	4	1	2	1	0	7	0		
	差	-16.9pt	-9.0pt	-9.7pt	-11.3pt	-8.9pt	-4.1pt	-3.8pt	-1.6pt	0.3pt	0.0pt	-0.6pt	0.8pt	-3.4pt	

新型コロナによる業況への影響	n数 / 差	コロナ禍において実施した対策（雇用対策／サプライチェーン対策／設備投資・販路開拓／その他）																		
		「雇用調整助成金」	リモートワークへの移行・推奨	一時的な従業員支援	新規採用の縮小（中途入社）	人員削減	資金削減	海外拠点の国内移転	確保代替サプライヤーの	内製化の推進	の「1T導入補助金」	新商品・サービスの開発	の既存商品・サービスの見直し	小規模投資の延期・縮	生産・サービス提供のために	IT投資の推進	のサービス提供の推進	ECやオンラインでの	特にな	わからない
n数	505	122	195	13	32	19	21	0	13	41	44	149	75	22	48	112	62	37	0	8
	構成比	24.2%	38.6%	2.6%	6.3%	3.8%	4.2%	0.0%	2.6%	8.1%	8.7%	29.5%	14.9%	4.4%	9.5%	22.2%	12.3%	7.3%	0.0%	1.6%
良化した	74	12	37	5	0	0	0	0	3	8	5	29	11	1	9	19	17	10	0	0
	差	-8.0pt	11.4pt	4.2pt	-6.0pt	-3.8pt	-4.2pt	0.0pt	1.9pt	2.7pt	-1.1pt	9.7pt	0.1pt	-3.0pt	2.7pt	3.9pt	10.7pt	6.2pt	0.0pt	-1.6pt
悪化した	255	94	90	6	24	14	15	0	6	23	24	80	47	17	28	58	37	6	0	7
	差	12.7pt	-3.8pt	-0.2pt	3.1pt	1.7pt	1.7pt	0.0pt	-0.2pt	0.9pt	0.7pt	1.9pt	3.9pt	2.3pt	1.9pt	0.9pt	2.2pt	-4.0pt	0.0pt	1.1pt
変化はない	159	14	63	2	7	4	4	0	3	8	11	35	14	4	11	32	8	20	0	1
	差	-15.4pt	1.0pt	-1.6pt	-1.9pt	-1.6pt	-1.7pt	0.0pt	-0.7pt	-3.1pt	-1.8pt	-7.8pt	-6.0pt	-1.9pt	-2.6pt	-2.1pt	-7.8pt	5.3pt	0.0pt	-1.0pt

関西ベンチャー企業の実態調査～関西ベンチャーエコシステム～

- 自由回答から、出現頻度5以上の名詞で単語同士の結びつきの強さを可視化した。
- 地元や顧客・取引先との関係、賃金・固定費などのコストの抑制など立地に関する回答や行政からの支援の手厚さといった回答が見られた。さらに、大学との共同開発や連携といった声も多く、特に医療分野での産学融合が関西における起業の強みとなっている様子が伺える。

